

# 小田原電力、はじまります！

神奈川初！

みんな  
で

自然  
の力と共に

エネルギー  
を創り出そう

一口  
10万円

自然エネルギーで未来を掘り起こせ！  
ほうとくソーラー市民ファンド

小田原電力  
小田原電力  
小田原電力  
小田原電力

ほうとくエネルギー株式会社

志 澤 昌 彦

# 協議会ができるまで

2011年3月 東日本大震災、小田原市でも計画停電

2011年7月 小田原市長のエネルギーに関する公開対談

2011年8月 小田原市 まちづくり学校

2011年11月 環境省「再生可能エネルギー地域推進体制構築支援事業」の全国7都市の1つに小田原市が採択

2011年12月 「小田原再生可能エネルギー事業化検討協議会」

※短期間で事業化可能な太陽光発電から検討開始

※小水力発電等の他の再エネの検討にも着手

# 協議会の体制

役割：各種再生可能エネルギーの導入促進事業スキームの策定

事業化検討チーム：専門的な調査検討

太陽光発電事業化検討チーム

小水力発電事業化検討チーム

〇〇〇〇〇事業化検討チーム

意見交換

検討状況報告

市民・事業者との  
市民意見交換会

事務局 小田原市

## 2012年12月11日

(2013/11増資)

- 地元企業24社が出資 →38社
- 資本金3,400万円 →5,800万円

### ➤ 会社理念

- ・将来世代によりよい環境を残していくための取組
- ・地域社会に貢献できるような取組
- ・地域の志ある市民、事業者が幅広く参加する取組
- ・地域社会に根ざした企業として、透明性の高い経営

### ➤ 事業内容

- ・市民参加による再生可能エネルギー等による発電事業・省エネ事業
- ・エネルギーに関するコンサルタント及び調査研究業務
- ・エネルギーについての研修会やセミナー等の企画運営
- ・自然エネルギーの普及促進に関する業務 等



## 多様な株主

2012年12月設立24社		2013年11月 1次増資14社
(株)アクアクララ湘南	司建設(株)	相原興業(株)
(株)小田原魚市場	(株)T-FORESTRY	(株)エスアールシー
(株)小田原衛生美化サービス	(株)東海ビルメンテナス	(株)セトプリント
小田原瓦斯(株)	(株)菜の花	(株)ブレイン・スタッフ
(株)小田原百貨店	(株)ニッショー	(株)太田機械
小田原報徳自動車(株)	ヒューマンズ・ネット(株)	(有)小田原植木
さがみ信用金庫	(株)二見	(有)小田原ドライビングスクール
(株)正英	(株)まるだい運輸倉庫	(社)小田原市電設協力会
新陽冷熱工業(株)	(株)ミクニ	久津間製粉(株)
(株)鈴廣蒲鉾本店	(有)みのさんファーム	松浦建設(株)
相洋産業(株)	(株)美濃屋吉兵衛商店	譲原建設(株)
(株)ダイナシティ	(株)山安	森永牛乳西湘販売(有)
		瀬戸建設(株)
		南開工業(株)



# 小田原メガソーラー市民発電所

---

発電容量

984<sub>kw</sub>

1日の発電

2620<sub>kwh</sub>



# 小田原メガソーラー市民発電所

## 株主、ファンド出資者にて竣工式



地元木材を使用した  
ファンド出資者の銘板

## 小田原メガソーラー市民発電所 諸元

土地	所在:神奈川県小田原市久野字亀甲山4390-2他 面積18,000㎡の民有地を20年間にわたり賃貸
現況	神奈川県公共残土置場として造成完了済み
発電容量	984kw
総発電量	102万kwh/年
太陽光 モジュール	シャープ多結晶 245w/パネル×4020枚 パワーコンディショナ 250kw×3台、240kw×1台
売電方法	FITにより東京電力へ全量売電(設備認定:平成25年1月)
売電金額	4,085万円(売電単価:40円/kwh)
スケジュール	平成26年2~4月 各種許認可を取得し、工事着工予定 平成26年秋頃 発電開始予定
その他特色	里山保全活動への積極的な支援 環境ツアー等を企画検討中

# 小田原市の対応

## 「市民参加型再生可能エネルギー事業」の支援

エネルギー政策推進課の創設(H24/4)

再生可能エネルギーの推進条例を制定(H26/4)

エネルギー計画の策定(現在パブコメ中)

# 太陽光発電屋根貸し事業

- 小田原市が、平成25年4月に「太陽光発電屋根貸し事業」を公募し、ほうとくエネルギーが交渉権者に決定。
- 公募要件
  - (1)小田原市内に存する事業者に限定
  - (2)使用料は事業者の提案による →100円/m<sup>2</sup>
  - (3)小学校 2校を含む4施設 →50kwX 2校+ 20kwX 1施設
  - (4)審査基準：事業計画の適正性、事業者の健全性、  
地域貢献度、市民参加、停電時の電気の無償使用



## 小田原市公共施設屋根貸し太陽光発電所 諸元

設置場所	富水小学校、下曾我小学校、曾我みのり館 の屋根を20年間にわたり使用
発電容量	120kw(50kw×2ヶ所、20kw×1ヶ所)
総発電量	12万kwh/年
太陽光 モジュール	富水:カナディアンソーラー 245wパネル×208枚、パワーコン9台 下曾我:シャープ 193wパネル×256枚、パワーコン10台 みのり館:シャープ 193wパネル×107枚、パワーコン4台
売電方法	FITにより東京電力へ全量売電(設備認定:平成25年6月)
売電金額	446万円(売電単価:36円/kwh)
スケジュール	平成25年3月小田原市による太陽光発電屋根貸しの事業者公募 平成25年5月ほうとくエネルギーが優先交渉者に決定 平成25年7月工事着工、平成26年1月運転開始
その他特色	学校への再生可能エネルギー等の環境をテーマとした出張授業を実施 市民参加型の環境イベントの開催を予定 災害停電時に、非常用コンセントから電気を使用可能

# 地域経済循環モデルの実態

## 域外

保安全管理業務  
電力関連会社

0.14億円  
(72万円/年)

電力会社

0.1億円

専門家費用  
ファンド・弁護士他

0.04億円

パネルメーカー

2.6億円

パワコンメーカー

その他機器メーカー

## 域内

- ・化石燃料調達に伴う資金流出の抑制
- ・税収の増加
- ・地価の上昇に寄与
- ・非常時の自立型エネルギーの確保

- ・地域内外の交流の増加
- ・事業者間の協力体制の強化
- ・設計、設備納入、施工に伴う域内事業者の事業拡大

小田原市市

固定資産税:0.17億円

事業税:0.1億円(57万円/年)

地代  
メガ1.8ha

0.81億円  
(405万円/年)

メンテナンス業務  
地元電気会社  
森林組合

0.4億円  
(200万円/年)

保険  
地元保険会社

0.12億円  
(61万円/年)

土地固定資産税(雑種地)

地元企業38社

出資  
0.58億円

ほうとくエネルギー

さがみ信金

出資  
0.3億円

融資  
2.9億円

ほうとくソーラー1  
(SPC)

- ①公共施設屋根貸し  
120kw
- ②メガソーラー  
984kw

総事業費 約4.2億円

9.06億円  
4531万円/年(①446万円/年、②4085万円/年)

系統連系コスト

許認可費用

0.04億円

EPC事業者(JV)

土地造成  
(メガ造成)

0.47億円

建設工事  
(基礎工事)

0.07億円

電気工事社

0.41億円

出資1億円

市民

- ・停電時には、発電した電力を無償で提供(小学校)
- ・蓄電池の寄付(小学校)
- ・地元NPOと連携した環境教育の実施(予定)
- ・地元商店と連携した視察ツアー開催(予定)

# 地域経済循環モデルの実態(20年間)

売電収入 **9 億円**



域外

イニシャル

PVパネル・パワコン・架台

**2.7 億円**

域内

設置・電気工事

**1.5 億円**

ランニング

変電施設保守

**0.14 億円**

地代・保守・市県税

**1.6 億円**

利息(ファンド・信金)

**0.6 億円**

# 地域貢献の例

売電収入から小学校に蓄電池を寄付



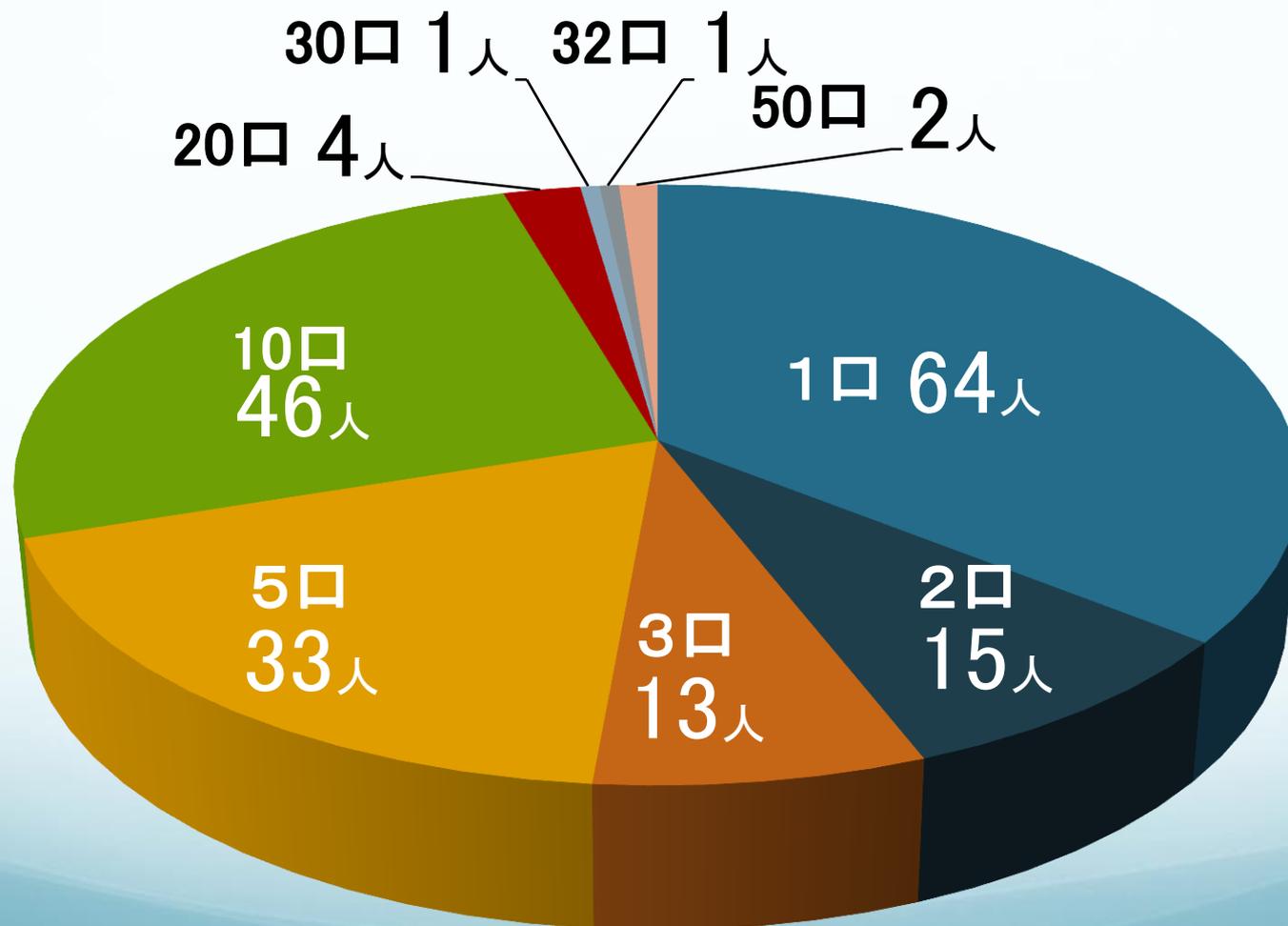
市民ファンド出資者見学会等の開催



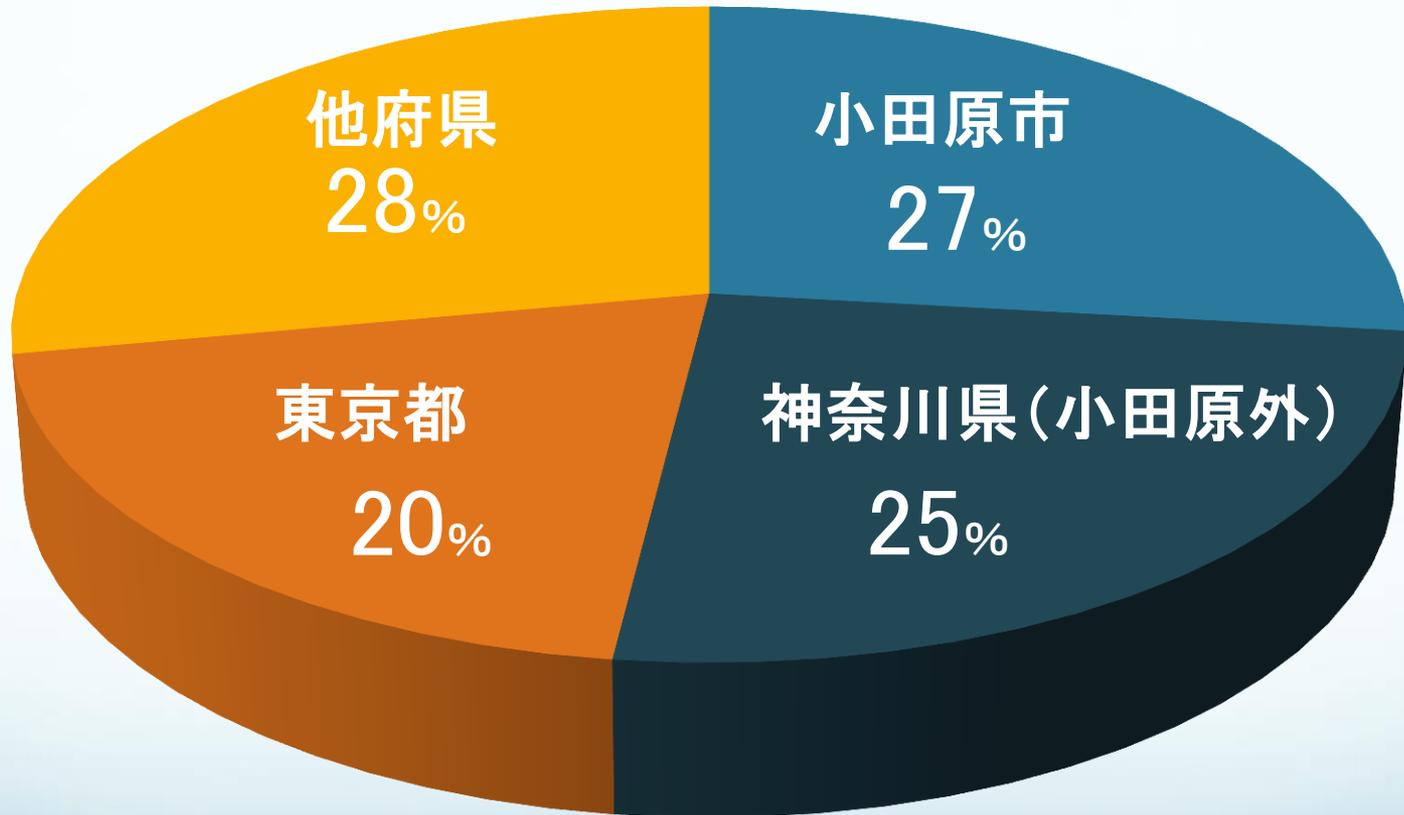
# 募集条件

募集総額	1億円
1口:	10万円(最大50口)
想定利回	2%
配当方法	8年間(元利均等)
据え置き:	2年間

# 口数分布



# 地域分布



# ほうとくエネルギーとは？

至 誠 → 地球視点のビジョン

勤 労 → 事業を着実に進める

分 度 → 本当に必要なのか

推 譲 → 未来へつなげる